

The Japan Junior PLAYERS Championship WEST

◆ 競技規則 ◆

- 1. ゴルフ規則**

本競技においては、2017年度JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用します。
- 2. プレーの条件**

各部それぞれ18ホールズ・ストロークプレーの2日間競技。
※陰悪な気象条件その他で、適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮することがあります。
- 3. プレーオフについて**

1位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーオフを行ないます
- 4. 競技委員会の裁定**

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終です。
競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めません。
- 5. 使用球の規格**

競技者の使用球は、最新のJGA公認球リストに記載されているものでなければなりません。
ただし、限定使用球条項は適用しません。
- 6. ドライビングクラブ**

プレーヤーがラウンド中に持ち運ぶドライビングクラブは、R&Aルールズ・リミテッドの発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに名前が記載されているクラブヘッド（モデルやロフトによって識別される）を有していなければなりません。この条件の違反は競技失格。
- 7. クラブフェースの溝**

12歳～18歳の部において、プレーヤーのクラブ（パターとドライバーを除く、ロフト25°以上のクラブ）は、溝とパンチマークの規格に適合していなければならない。この条件に違反するクラブでストロークすると競技失格。
- 8. 距離計測器**
- 9. 距離だけを測定できるものに限り、レーザー距離測定器の使用を認める。(GPS距離測定器使用不可)**

距離以外の情報が出る設定をして、距離測定器を使用した場合は競技失格。
- 10. 今競技のティ・マーク**

12歳～18歳男子の部：青マーク（6,874ヤード、パー72）
12歳～18歳女子の部：緑マーク（6,219ヤード、パー72）
10歳・11歳男女の部：白マーク（5,631ヤード、パー72）
8歳・9歳男女の部：赤マーク（4,881ヤード、パー72）
- 11. 手引きカート**

12歳～18歳の部については、手引きカートは各自持ち込み物に限り使用可能です。
- 12. 乗用カート**

8歳～11歳の部については、キャディバッグをカートに載せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動することができる。
- 13. 帯同キャディ**

8歳・9歳の部については、必ず保護者が帯同キャディとして参加すること。途中交代はOKです。
保護者が帯同キャディとして大会当日参加できない場合は、選手の参加を認めません。
- 14. ホールとホール間での練習禁止**

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはいけません。
- 15. プレーの進行について**

① 1組目は4人組の場合ハーフ2時間15分以内で、3人組の場合2時間5分以内でプレーをしてください。2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーしてください。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与えます。このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積します。
・1度目：1打罰　・2度目：2打罰　・3度目：失格。
② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせてください。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではありません。
- 16. プレーの一時中断・再開について**

陰悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従ってください。競技の再開も同様です。
- 17. 競技終了時点**

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 特別競技規則 ◆

1. 津カントリー倶楽部のスコアカード裏面にあるローカルルールの①と⑤は適用しない。
2. **アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示します。**
3. **6番の池はラテラル・ウォーター・ハザードとし赤線をもって標示する。**
4. 5番ホールで囲まれたグラスバンカーのレンガは、動かさない障害物とする。
5. **バンカー内にあるハシゴは動かさない障害物とする。**
6. バンカー内の石は「動かせる障害物」とし、罰なしで取り除くことができる。
7. バンカー内の流水跡は、ホールに近づかないバンカー内に、罰なしで救済を受けることができる。
8. 鹿の足跡は、グリーン上に限り罰なしに修理することができる。
9. 修理地は、青杭、白線、またはその両方をもってその限界を標示します。
10. 猪などの野生動物により荒らされた場所は修理地とされていなくとも修理地扱いとする。
11. スルー・ザ・グリーンのどこでも球がその勢いで地面に自ら作った穴(ピッチ・マーク)に球がくい込んでいる(球の一部が地表面の下にある状態。かならずしも土壤に触れている必要はない。)ときは、その球を罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、球の止まっていた地点にできるだけ近い所にドロップすることができる。
12. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止します。
ただし、正当な理由(競技委員への確認が必要)でパターが使用できなくなった場合は除きます。
13. 規則 18-2, 18-3, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則 18-2, 18-3, そして規則 20-1 に規定されている通りにリプレイスされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
14. 当日掲示する特別規則の追加は、先に送付した競技規則及び競技特別規則よりも優先します。

◆ 競技注意事項 ◆

1. 練習は指定練習場で行ないスタート前の打撃練習は **30 球(有料: 300 円)** までとします。マスター室で受付をすること。
2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場してください。
② ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めてください。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もあります。
③ プレー中は必ず帽子を着用してください。
④ スタート時刻 10 分前には必ずティーイング・グラウンドに待機してください。
⑤ 9 ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受たり、練習器具を使用することはできません。また、電子機器は使用方法によってはペナルティの対象になります。誤解を招く使用は避けてください。
⑥ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則第 8 条により罰せられることがあります。
3. **9 ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。**
【注意!】 ホールアウト後のパッティンググリーンの使用時間は当日確認してください。
4. 試合終了後の入浴は可能です。
使用した後はきれいにする・静かに利用するなどエチケット・マナーには十分気をつけてください。
5. 競技中は携帯電話の電源を切らなければなりません。
但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができます。

緊急連絡先: 090-3283-0464

競技委員長